

第4回 レベルアップ講習会（育児）



10月1日（水）10時より、提供会員さん対象の第4回レベルアップ講習会（育児）を開催しました。

今回は、「特別な支援を必要としている子どもへの対応」をテーマに、雄郡小学校校長 烏谷真由美さんをお招きしました。危険な行動は毅然と体を使ってでも止める、肯定的な言葉で注意するなど特別支援学級での経験をもとに、援助活動における対応策を学びました。講習会で教えていただいた「子どもへの対応の基本」を掲載しますので、ぜひ援助活動の参考にしてください。



近年親御さんの意識も変化しており、障がいを受けとめ、その子に応じた教育を受けさせたいという気持ちが高まっています。子どもは皆、基本的な生活習慣を身に付け、生活の安定安心できる居場所がある事が大切です。役割を持たせることで家族の一員として認められているという思いが、自分を大切にし、他人をも思いやれる子どもへとつながっていきます。

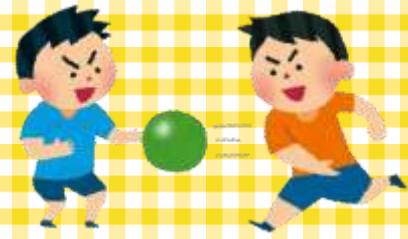
雄郡小学校 校長
烏谷 真由美さん

講習会の様子



講習会の感想

子どもが当たり前のことを当たり前に身に付けることはどの子にも必要であり、生活のリズムを整えてあげることが大事だと改めて思いました。



現在自分が携わっている支援の仕方が間違っていない事がわかり、とても安心しました。



目や耳の刺激を減らすために、布やカーテンで対象物を目隠しするなど、具体的な対処の仕方がとてもわかりやすかった。



子どもへの対応の基本

- 興奮状態・混乱の最中には・・・
 - 支援者は冷静に（叱る事ができないわけではないので、毅然と教える）
 - ・言葉かけ（しゃべり過ぎない）
 - ・周囲の安全（落ち着く場所への移動・一人にする）
 - ・落ち着くまで発端となった内容には触れない
- やる気を引き出すには・・・
 - 目当て・ゴールを決め、褒める（わかるように教える）
 - ・ひとつからの目標設定
 - ・自尊心を大切にする（がんばりが自覚でき、希望が持てるように）
- ◎良い行動を見つけて褒める
 - ・結果ではなくプロセスを褒め、できていること、良い行動を自覚させる